

第44回鳥取県労働者スポーツ祭典



2007年10月

主催:財団法人鳥取県労働者福祉協議会

実施要綱

1. 目的 鳥取県労働者スポーツ祭典は労働者にスポーツを普及し、労働者の健康増進と体位の向上を図り、地域・職場間の交流の場として労働者の親睦と産業の振興に寄与することを目的とする。
2. スローガン 『ゆとり・健康・友情』
3. 主催 鳥取県労働者福祉協議会
4. 後援 鳥取県・鳥取市・倉吉市・米子市・境港市・(財)鳥取県体育協会
連合鳥取・直接加盟組合・中国労働金庫鳥取県営業本部・全労済鳥取県本部
鳥取県生協・鳥取医療生協・㈱ピアベール
5. 開催日時 2007年10月7日（日）軟式野球・ソフトボール・バレーボール
バドミントン・ボウリング・グラウンドゴルフ
14日（日）卓球
(予備日：軟式野球・ソフトボール)
6. 競技種目 軟式野球・ソフトボール・バレーボール・卓球・バドミントン・ボウリング
グラウンドゴルフ（少雨決行）
7. 総合開会式並びに (1)総合開会式「淀江体育館」午前9時より
開始式 (男子バレーボール会場)
- (2)開始式 「各競技会場」で行います。
時間は[競技種目及び会場]をご覧下さい。
8. 抽選 軟式野球・バドミントンについては、実行委員会で事前に組み合わせを決定する。その他の種目は開始式終了後、それぞれの会場で抽選を行う。
9. 競技種目および会場
- | 競技種目 | | 開催日
(予備日) | 曜日 | 開始式
(時間) | 競技会場(コート) |
|----------|----|--------------|----|-------------|-----------|
| 軟式野球 | | 10/7 | 日 | 8:30 | 米子市民球場 |
| | | (10/14) | 日 | 8:30 | " |
| ソフトボール | | 10/7 | 日 | 9:00 | 東山スポーツ広場 |
| | | (10/14) | 日 | 9:00 | " |
| バレーボール | 男子 | 10/7 | 日 | 9:00 | 淀江体育館 |
| | 女子 | | | | |
| バドミントン | | 10/7 | 日 | 9:00 | 福米体育館 |
| 卓球 | | 10/14 | 日 | 9:00 | 淀江体育館 |
| ボウリング | | 10/7 | 日 | 10:00 | YSPボウル |
| グラウンドゴルフ | | 10/7 | 日 | 9:00 | 日野川堰右岸 |
10. 参加資格 県下勤労者の団体（労働組合・企業単位及び事業団体等）で、原則としてアマチュアであること。基本的には、地区大会(予選)出場メンバーでの参加とし、組合員50人以下で参加する場合は、産別で参加することができる。

11. チーム編成の単位 県内の労働組合または企業単位のチーム。但し、単位労働組合が本県全域にわたる場合は、最大限地区単位とする。

チ-ム編成

1. 軟式野球

監督を含めて20人以内。

2. ソフトボール

17人以内(監督・スコアラーを含む)とする。尚、D P · D E F O · R E も適用する。

3. バレーボール

監督、コーチ、マネージャーを含めて15人以内。但し、選手は12人以内。

4. 卓球

監督、コーチを含めて10人以内とする。但し、監督・コーチは選手を兼ねることができる。

5. バドミントン

監督、コーチを含めて10人以内とする。但し、監督・コーチは選手を兼ねることができます。

6. ボウリング

監督を含めて1チーム4名とし、男子2名、女子2名とする。

7. グラウンドゴルフ

性別を問わず、1チーム4名とする。但し、監督は選手を兼ねることができます。組合OBの参加も可とする。

競技規程

* 各協会・各連盟の2007年度競技規則の規程によることを基本とする。

1. 軟式野球

公認野球規則および全軟の規定による。但し、大会特別規定を別に設ける場合がある。

(背番号は、監督が30、キャプテンが10)

2. ソフトボール

(1) (財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。

(2) キャッチャーはスロートガード・レガース・ヘルメット、打者・走者は常時ヘルメットを着用(チーム持参)。

(3) 背番号(0~99)を着用のこと。但し、監督(10) キャプテン(30)とする。

(4) 金属スパイクは禁止。

3. バレーボール

(財)日本バレーボール協会9人制バレーボール競技規則による(背番号と胸番号を付ける)

4. 卓球

現行日本卓球ルールとその細則による(ゼッケンを着用する)。

5. バドミントン

(財)日本バドミントン協会が定めた競技規則ならびに公認審判員規程による。

(ゼッケンを着用する)

6. ボウリング

(財)全日本ボウリング協会が定めた競技規則による。

7. グラウンドゴルフ

公式とする。

*各競技のユニホームについては、統一したものでなくては良いが、スポーツができる服装すること。背番号については、統一とする。

試合方法

1. 軟式野球

トーナメント方式とし、制限時間は、1時間50分（5回までは行う）、7回戦とする。5回以降7点差をもってコールドゲームとする。但し勝敗が決しない場合はプレーオフとする（プレーオフはノーアウト満塁からスタートし、1回までとする。決着しない場合は抽選で決定する）。決勝戦は、時間制限なし。

2. ソフトボール

7回ゲームとする。5回以降7点差以上でコールドゲームとする。7回終了時、同点の場合は延長戦として8回からタイブレーカーとする

3. バレーボール

競技規則による（3セットマッチ）。男女別のチーム編成とする。

4. 卓球

1本5ゲームマッチで行い、1ダブルス・4シングルスの5試合とし、第3試合にダブルスをおく得点方による。ダブルス出場者がシングルスに出場する場合は、1・2番または4・5番に分かれて出場するか、もしくは2人とも4・5番に出場するものとする。

5. バドミントン

団体戦とし3ゲームマッチで行い、男子2ダブルス（女子が入って也可）とし、うち女子1ダブルスとする。（線審は相互で行う）。トーナメント戦とする。但し、1回戦は3ゲーム行う。

6. ポウリング

1人2ゲームで4人の合計得点によるチーム戦とする。但し、同点の場合は合計年齢の高いチームを上位とする。

7. グラウンドゴルフ

1人2ゲームで4人の合計得点によるチーム戦とする。但し、同点の場合は合計年齢の高いチームを上位とする。

使用球等

1. 軟式野球

公認A号

2. ソフトボール

公認3号球（ゴム）

3. バレーボール

5号球（検定球・カラーボール）

4. 卓 球

T・S・P 40mm（オレンジ球）またはニッタク

5. バドミントン

第1種検定合格球

6. ポウリング

特に定めない

7. グラウンドゴルフ

特に定めない

申し込み方法等

* 申込み方法

監督・選手名を添え、下記の事務局を通じて大会実行委員会事務局に申し込むこと。

締切日 **9月14日(金)**

・東部支部	〒680-0847 鳥取市天神町30番地5	TEL (0857) 27-4188 FAX (〃) 24-8149
・中部支部	〒682-0804 倉吉市東昭和町286-2番地	TEL (0858) 23-7205 FAX (〃) 23-7206
・西部支部	〒683-0805 米子市西福原6丁目3番地30号	TEL (0859) 23-2030 FAX (〃) 23-2090

* 大会実行委員会事務局

鳥取県労働者福祉協議会 〒680-0847 鳥取市天神町30番地5
TEL (0857) 27-4188 FAX (0857) 24-8149

* 当日のお問い合わせ先 雨天の場合等は、(山中専務理事携帯 090-7125-8577)
に連絡して下さい。

* 大会出場チーム数

種目 地区	軟式野球	ソフトボール	バレーボール		卓 球	①計
			男子	女子		
東部支部	1	1	2	2	2	8
中部支部	1	1	2	2	2	8
西部支部	2	2	4	4	4	16
計	4	4	8	8	8	32

種目 地区	グラウンドゴルフ	バドミントン	ボウリング	②計	合計(①+②)
東部支部	2	2	3	7	15
中部支部	2	2	3	7	15
西部支部	4	4	6	14	30
計	8	8	12	28	60

表彰及び閉会式

- 各種目別会場でそれぞれ行う。
- 各種目別、男女別に3位まで表彰。
- 優勝チームは優勝旗または優勝杯を授与する。但し、持ち回りとする。
- 鳥取県労働者スポーツ祭典表彰規定に基づき、各種目別に優秀な成績を収めた個人を表彰する。

事故保障

* 応急処置は県大会実行委員会事務局で行うものとする。尚、県大会に参加する全選手には傷害保険に加入（主催者負担）し、その範囲内での補償を行う。

以上